

第147回奈良CBC練習会ハンド 2019-04-18

<p>No. 1</p> <p>♠ 943 ♥ 93 ♦ J743 ♣ AK72</p> <p>♠ 8 ♥ K1042 ♦ 1098 ♣ J10643</p> <p>♠ 10762 ♥ 876 ♦ Q652 ♣ Q9</p> <p>♠ AKQJ5 ♥ AQJ5 ♦ AK ♣ 83</p> <p>W X E S</p>	<p>No. 2</p> <p>♠ J93 ♥ A108762 ♦ A9 ♣ 82</p> <p>♠ K64 ♥ Q53 ♦ KQJ5 ♣ K54</p> <p>♠ AQ52 ♥ K9 ♦ 10873 ♣ Q97</p> <p>♠ 1087 ♥ J4 ♦ 642 ♣ AJ1063</p> <p>W N E S</p>	<p>No. 3</p> <p>♠ 1098 ♥ 104 ♦ 84 ♣ A106542</p> <p>♠ K4 ♥ AQ852 ♦ AJ765 ♣ —</p> <p>♠ AQJ72 ♥ KJ ♦ KQ92 ♣ K3</p> <p>♠ 653 ♥ 9763 ♦ 10 ♣ QJ987</p> <p>W N E S</p>	<p>No. 4</p> <p>♠ K ♥ AJ932 ♦ AQ9 ♣ K543</p> <p>♠ J862 ♥ Q107 ♦ K7 ♣ Q982</p> <p>♠ A9743 ♥ 4 ♦ J8632 ♣ A10</p> <p>♠ Q105 ♥ K865 ♦ 1054 ♣ J76</p> <p>W N E S</p>	<p>No. 5</p> <p>♠ J6542 ♥ K ♦ 109865 ♣ J5</p> <p>♠ KQ97 ♥ Q10754 ♦ 2 ♣ Q102</p> <p>♠ A83 ♥ AJ83 ♦ J43 ♣ K76</p> <p>♠ 10 ♥ 962 ♦ AKQ7 ♣ A9843</p> <p>W N E S</p>	<p>No. 6</p> <p>♠ Q109753 ♥ K9 ♦ J86 ♣ K7 ♠ 6</p> <p>♠ 2 ♥ 107643 ♦ 532 ♣ Q642</p> <p>♠ 52 ♥ AQJ8 ♦ AK4 ♣ AJ8</p> <p>♠ AKJ84 ♥ — ♦ Q1097 ♣ 10953</p> <p>W N E S</p>
<p>No. 7</p> <p>♠ K ♥ J106 ♦ QJ9632 ♣ K96</p> <p>♠ Q9754 ♥ Q4 ♦ 875 ♣ AQ10</p> <p>♠ 1083 ♥ AK75 ♦ AK10 ♣ J43</p> <p>♠ AJ62 ♥ 9832 ♦ 4 ♣ 8752</p> <p>W N E S</p>	<p>No. 8</p> <p>♠ KQ852 ♥ J ♦ AJ1086 ♣ J10</p> <p>♠ 104 ♥ Q10932 ♦ K73 ♣ 973</p> <p>♠ J7 ♥ A754 ♦ 2 ♣ AK8654</p> <p>♠ A963 ♥ K86 ♦ Q954 ♣ Q2</p> <p>W N E S</p>	<p>No. 9</p> <p>♠ Q843 ♥ QJ83 ♦ 43 ♣ Q108</p> <p>♠ AJ9 ♥ A972 ♦ A6 ♣ 9753</p> <p>♠ K72 ♥ 54 ♦ KQ87 ♣ A642</p> <p>♠ 1065 ♥ K106 ♦ J10952 ♣ KJ</p> <p>W N E S</p>	<p>No. 10</p> <p>♠ Q1092 ♥ K765 ♦ 1087 ♣ QJ</p> <p>♠ AK6543 ♥ J10 ♦ K64 ♣ K9</p> <p>♠ J8 ♥ AQ8432 ♦ 3 ♣ 6543</p> <p>♠ 7 ♥ 9 ♦ AQJ952 ♣ A10872</p> <p>W N E S</p>	<p>No. 11</p> <p>♠ QJ97643 ♥ 95 ♦ J74 ♣ 6</p> <p>♠ — ♥ K10732 ♦ AK1065 ♣ 1083</p> <p>♠ K82 ♥ AQJ86 ♦ Q83 ♣ A9</p> <p>♠ A105 ♥ 4 ♦ 92 ♣ KQJ7542</p> <p>W N E S</p>	<p>No. 12</p> <p>♠ 109 ♥ J1064 ♦ 62 ♣ AJ963</p> <p>♠ A32 ♥ 75 ♦ QJ873 ♣ 875</p> <p>♠ 87 ♥ Q98 ♦ AK954 ♣ Q104</p> <p>♠ KQJ654 ♥ AK32 ♦ 10 ♣ K2</p> <p>W N E S</p>
<p>No. 13</p> <p>♠ KQ1074 ♥ 865 ♦ A4 ♣ AQ5</p> <p>♠ 85 ♥ J932 ♦ Q97 ♣ J872</p> <p>♠ 63 ♥ AK104 ♦ J1052 ♣ K104</p> <p>♠ AJ92 ♥ Q7 ♦ K863 ♣ 963</p> <p>W N E S</p>	<p>No. 14</p> <p>♠ 4 ♥ Q109743 ♦ J108 ♣ A86</p> <p>♠ A73 ♥ J2 ♦ K942 ♣ KJ104</p> <p>♠ KQJ106 ♥ 6 ♦ A63 ♣ Q732</p> <p>♠ 9852 ♥ AK85 ♦ Q95 ♣ 95</p> <p>W N E S</p>	<p>No. 15</p> <p>♠ AK6 ♥ 1074 ♦ Q42 ♣ J742</p> <p>♠ QJ10972 ♥ K863 ♦ 7 ♣ 93</p> <p>♠ 43 ♥ AQ95 ♦ J865 ♣ K105</p> <p>♠ 85 ♥ J2 ♦ AK1093 ♣ AQ86</p> <p>W N E S</p>	<p>No. 16</p> <p>♠ J1095 ♥ AKJ1073 ♦ J9 ♣ 3</p> <p>♠ Q76 ♥ 642 ♦ KQ ♣ AJ862</p> <p>♠ A432 ♥ 9 ♦ A1054 ♣ K1095</p> <p>♠ K8 ♥ Q85 ♦ 87632 ♣ Q74</p> <p>W N E S</p>	<p>No. 17</p> <p>♠ QJ108 ♥ 62 ♦ K765 ♣ Q96</p> <p>♠ 542 ♥ QJ85 ♦ 93 ♣ K542</p> <p>♠ K7 ♥ AK1094 ♦ A42 ♣ A103</p> <p>♠ A963 ♥ 73 ♦ QJ108 ♣ J87</p> <p>W N E S</p>	<p>No. 18</p> <p>♠ AQ5 ♥ K64 ♦ 8532 ♣ J108</p> <p>♠ 108732 ♥ J8 ♦ K64 ♣ 974</p> <p>♠ K96 ♥ Q973 ♦ 97 ♣ A632</p> <p>♠ J4 ♥ A1052 ♦ AQJ10 ♣ KQ5</p> <p>W N E S</p>
<p>No. 19</p> <p>♠ 98 ♥ AQ743 ♦ AJ983 ♣ 9</p> <p>♠ K7 ♥ J10 ♦ 10764 ♣ AKQ43</p> <p>♠ AJ32 ♥ K82 ♦ KQ52 ♣ 108</p> <p>♠ Q10654 ♥ 965 ♦ — ♣ J7652</p> <p>W N E S</p>	<p>No. 20</p> <p>♠ A ♥ AJ108764 ♦ J9 ♣ AQ5</p> <p>♠ K1097654 ♥ 2 ♦ KQ ♣ J109</p> <p>♠ 32 ♥ Q53 ♦ 10872 ♣ 7643</p> <p>♠ QJ8 ♥ K9 ♦ A6543 ♣ K82</p> <p>W N E S</p>	<p>No. 21</p> <p>♠ QJ82 ♥ 4 ♦ AK764 ♣ K103</p> <p>♠ 7 ♥ AQJ9852 ♦ Q32 ♣ 64</p> <p>♠ K5 ♥ K106 ♦ 85 ♣ AQJ752</p> <p>♠ A109643 ♥ 73 ♦ J109 ♣ 98</p> <p>W N E S</p>			

★ ビッド・プレーに関するコメント

No. 1

♠ 943
♥ 93
♦ J743
♣ AK72

♠ 8
♥ K1042
♦ 1098
♣ J10643

	N	
W	X	E
	S	

♠ AKQJ5
♥ AQJ5
♦ AK
♣ 83

♠ 10762
♥ 876
♦ Q652
♣ Q9

N	E	S	W
P	P	2♣	P
2♦	P	2♠	P
3♣	P	3♥	P
4♣(3♠)	P	4NT	P
5♣	P	6♠	end

24hcpあるSは2♣(Strong)オープンした後、Nの2♦のWaitingに2♣をビッドしてスートを示す。これに対して良い♣と8hcpあるNは3♣をビッド。Sはスラムの可能性を感じるので取敢えず3♥をビッドする。これに対してNは4♣をビッド(♠3枚サポートを示す?)するか、3♣をビッドする(スラムを狙う余力あり、4♣はスラムはアキラメを示す)かはペアーによる。Sは♣Aを確認後、目度度6♣に到達。6♣/S OL:♦10 Declarerから見て、♠5♦2♣2はほぼ確実だが、6メイクには♥でのルーザーを1個にする必要がある。♥KがEに在ればフィネスが効くので、♥で3勝出来るが、♥KがWにある時はどうか? ♥5のルーザーをダミーでラフする必要がある。そこでOLはハンドの♦Aで勝ち、♣Aを出して♠を1巡だけ集め(2巡集めると、若し、♥Kに負けた時♠を出されるとダミーの♠が無くなり、♥をラフすることが出来なくなる)、♠を出してダミーの♣Aに入り、♥3を出してハンドから♥Qを出す。これがWの♥Kに負けてもコントラクトは安泰である。しかし、Wが♥Kを出さずに♥Qが勝った時はどうするか? ♥KがEにあると信じて、再度♣でダミーの♣Kに入り♥9を引いてハンドから♥Jを出すプレーをするとWが♥Kで勝ち、♠Jを出して来てEは♥8を捨てDeclarerがラフするが、次に♥5を出してダミーでラフした時にEにオーバーラフされて1ダウンになる危険性がある。対策は無いのか? ♥Qが勝った時は2回目のフィネスはせずに、♥Aを勝ち、♥5を出してダミーラフするプレーをすれば6メイクは確実である。互いに注意深い攻防が必要です。

No. 2

♠ J93
♥ A108762
♦ A9
♣ 82

♠ K64
♥ Q53
♦ KQJ5
♣ K54

	N	
W		E
	S	

♠ AQ52
♥ K9
♦ 10873
♣ Q97

♠ 1087
♥ J4
♦ 642
♣ AJ1063

N	E	S	W
	P	P	1♦
1♥	X	P	1♠
P	3♣	P	P
	(2♠)	end	

Wの1♦にNで1♥のOCが掛かった時、Eはネガティブダブル(♠4枚を示す)を掛けるがこれに対するWのリビッドが難しい。♠が3枚であるが1♠をビッドするか♥Q53で1NTをビッドするかの選択となる。いずれにしてもEは11hcpあるので3♣(2♠) or 2NTをビッドして最初パスハンドのMAXを示すInvitationをすることになる。Wは3♣に対してはパスであるが、2NTにはパスするか、3NTにレイズするかは難しい(♥のストッパーは完全でないが、♥が打ち抜かれる時は、2NTも出来ないと考えて3NTをビッドするのも決断の一つ)。Aのない4-3-3-3の14hcpなのでパスが多い? 尚、NがOCLない場合は簡単に3NTになる。3NT/W OL:♥7→♥K→♥4→♥3 Declarerから見ると♠が3-3の分かれなら♠で4個、♥1個、♦のAに負ければ♦で3個の計8個勝てそうであるが3メイクはかなり厳しい。♦AがNにあることを期待して、2トリック目に♦を出して♦Aに負に行く。♦Aで勝ったNが何を出すか? Sからの♥リードを期待して♣か♠を出すことになる。♠を出せば、Sの♣Aに入り、♥Jを出しWが♥5を出すとNはどうすることも出来ず、4メイクになる(但し、Sが第1トリックの♥の時に♥Jを出しておけばこのブロックは回避できて3NTは3ダウンするが、Jを出すのは難しい)。Nが♠を出した時はDeclarerは♦と♠で7個勝ち、ダミーから♠を引きSに負けるが3メイクになる。3♣/W OL:♠8 ♣Aで勝ったSは♦を返すがの普通。Declarerは♦Aが出た後は♠を3巡勝つと3-3の分かれで4メイクする。

N	E	S	W
	P	P	1♦
1♥	X	P	1NT
P	2NT	P	P
	end	(3NT)	

No. 3

♠ 1098
♥ 104
♦ 84
♣ A106542

♠ K4
♥ AQ852
♦ AJ7653
♣ —

	N	
W	—	E
	S	

♠ AQJ72
♥ KJ
♦ KQ92
♣ K3

♠ 653
♥ 9763
♦ 10
♣ QJ987

N	E	S	W
		P	1♦
P	2♠	P	3♥
P	3♠	P	4♥
P	4NT	P	5♠
P	6♦		end

Wは1♦でOPLし、後で♥を2回ビッドする(6-5を示す)予定。Wの1♦にEはジャンプシフトの2♣をビッドして強いハンドを示す。以後6♦に到達出来れば良く、Wの♠ポイドが読めないで7♦に到達することは容易でない。尚、ペアー戦では6NTをビッドすることもあり得る。またWは♣がポイドであることを示していないが、7♦にレイズすることもあるかも知れない(ギャンプリング的で危険だが)。一方、Eが1♠でレスポンスした場合(左下)は、Wの2♥リビッドに対してEは18hcpを示す適切なビッドが無く困る。4♦をビッドしAを確認後、6♦(6NT)をビッドする。或いは暫定的に3♣をビッドして余裕のあるハンドであることを示し、Wの3♥で♦が6枚以上あることが判明し、スラムトライすることも考えられる。6♦/W OL: ♣A ? OLが何であっても7メイク。6NT/E OL: ♠Q 6メイク; 他のOLでは7メイク。6♠/E OLが何でも7メイク。20テーブルのペアー戦のコントラクト 7♦/W 3T; 6♦/W 7T; 6♠/E 1T; 6NT/E 7T その他 2T。ペアー戦のこともあり、6NTをビッドしたペアーが多かった。

N	E	S	W
		P	1♦
P	1♠	P	2♥
P	4♦	P	4♠
P	6♦		end

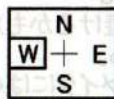
No. 4

♠ K
♥ AJ932
♦ AQ9
♣ K543

♠ J862
♥ Q107
♦ K7
♣ Q982

♠ A9743
♥ 4
♦ J8632
♣ A10

♠ Q105
♥ K865
♦ 1054
♣ J76



N E S W
P
1♥ 1♠ 2♥ 2♠
3♥ P P 3♣(P)
P end

N E S W
P
1♥ P 2♥ P
3♥ end

Nの1♥に対してEはVulでA2枚の9hpcながらパートナーが最初パスしているの、1♠のOCを掛ける人が多いと考える(パスでも良いがビッドするのはこの機会しかない)。
この後、お互いに9枚メジャーの♥と♠の争いになる。
EがOCをしない時はSが2♥にレイズし、Sが3♥でInvitationするがSはパスして、そのまま決まる。
3♥/N OL: ♠A→♠5→♠2→♠K 続いて♠4? 或いは♠A 次に♠10もあり得る。
♥Qに負けてもこのハンドは♠で2個しか負けない形になっているので♦Kフィネスをすれば3メイクはする。DeclarerはEからのリードは歓迎なので♥はAKをタタカズ♥Kの後、♥Qのフィネスをするのも有力プレーである。しかし、ダミーへのエントリーが無いので3メイクは簡単ではない、ルーザーを♠1♠3♦0に出来れば3メイク出来る。このハンドは♠で2個しか負けない形なので4メイクになる。
3♣/E OL: ♥5 Sのリードが4th-bestならEは♥が1枚で大きなカードは無いはずでWのカードより大きなカードを出せば勝てるはずである。♥を続けEがラフ♠A♠4を出して負けに行く。3♣は1~2ダウンになりそうである。BothVulの競り合いは注意が必要で2ダウンは避けたい。

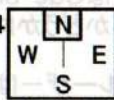
No. 5

♠ J6542
♥ K
♦ 109865
♣ J5

♠ KQ97
♥ Q10754
♦ 2
♣ Q102

♠ A83
♥ AJ83
♦ J43
♣ K76

♠ 10
♥ 962
♦ AKQ7
♣ A9843



N E S W
P 1♣ P 1♥
P 2♥ P 3♥(4♥)
P P(4♥) end

4♥/W OL: ♦10 Declarerは♦の2巡目をラフしハンドから♥10を出すNから♥Kが出て、♠で2ルーザー出ても4メイクは固いことが判明。♥を3巡集め♠3-3を狙うも5-1であることが判ったので、♠Aに負に行き、♠Qを勝つと、♠Jが出て♠10が勝てて5メイクになる。

Eの1♠にマイナーの強いSはOCもダブルも出来ずにパスせざるを得ない。Eの2♥レイズに対してWが3♥でInvitationするのが普通。一気に4♥をビッドする人もあるかも知れないが微妙な判断で、性格が出易い。また、Wが3♥をでInvitationしてきた時に、Eがパスするか4♥をビッドするか問題であるが、パスが普通である(2Aは魅力だが、13hpcのバランスハンド)。冒険するならWで4♥をビッドするのが、良い結果をもたらすとは限らない。
4♥/W OL: ♦10 Declarerは♦の2巡目をラフしハンドから♥10を出すNから♥Kが出て、♠で2ルーザー出ても4メイクは固いことが判明。♥を3巡集め♠3-3を狙うも5-1であることが判ったので、♠Aに負に行き、♠Qを勝つと、♠Jが出て♠10が勝てて5メイクになる。
14テーブルのチーム戦で半数の7テーブルで4♥がビッドされたが、残りは2~3♥で止まった。

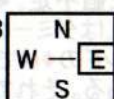
No. 6

♠ Q109753
♥ K9
♦ J86
♣ K7

♠ 2
♥ 107643
♦ 532
♣ Q642

♠ 6
♥ AQJ852
♦ AK4
♣ AJ8

♠ AKJ84
♥ —
♦ Q1097
♣ 10953



N E S W
1♥ 1♠ P
3♣ X P 4♥
4♣ 5♥ END
(P P)

5♠ X end)
N E S W
1♥ 1♠ 4♥
4♣ 5♥ 5♠ P
P X end

Eの1♥にSで1♠のOCが掛かるので、以後空中戦のビッドが予想される。1♠のOCに対して弱いハンドのWがパスするか、Preemptiveに4♥をビッドするか両方ある。パスした時はNが3♣をビッドする。何れにしてもEが場合によってはスラムを狙えそうな強いハンドをしているので♥と♠で5の代まで競り上がる可能性が高い。
5♥/E OL: ♠K この後、Sが何を出すかであるが、♠を続けるとダミーでラフ(ハンドから♦4を捨てる)して♥Kのフィネスをすれば5メイクになるが、その根拠になる情報は無く、11枚フィットの♥は♥Aをタタクのが常道(♠が1-1の確率50%、NがKX2枚の確率25%)で1ダウンが相場。第2トリックでSが♦の場合は2ダウンになる可能性が高く、♠or♣の時は1ダウンになる。ダミーへのエントリーが無く、Declarerのプレーは限定される。
5♠X/S OL: ♥4→♥9→♥Q→♠4(ラフ) ♠を集め♦AKに負ければ1ダウンで納まる。
OLが♠2で、ダミーから♣7を出された場合に、EがSの♠は2枚以上あると考えて、感良く♠Jを出せば(Sの♠Qに負けても損にはならない)2ダウンになる。Eが♠Aで勝つと♦AKを勝って1ダウン
38テーブルのペア戦でのコントラクトは 5♠まで競ったテーブル(16T: 5♠&5♠X/S 12T: 5♠&5♠X/N 4T)と、5♥/E 15T が拮抗した。ただ、5♥ 5メイクが4テーブルあった。多分OLが♠で♠と♥Kには負けるがDeclarerが♥を3~4巡集めた時、Sが♠を捨てた(♦Qを守るため)ので、ダミーの♠の4枚目が勝てたためと推定できる。

No. 7

<p>♠ K ♥ J106 ♦ QJ9632 ♣ K96</p> <p>♠ Q9754 ♥ Q4 ♦ 875 ♣ AQ10</p> <p>♠ 1083 ♥ AK75 ♦ AK10 ♣ J43</p> <p>♠ AJ62 ♥ 9832 ♦ 4 ♣ 8752</p>	<p>N E S W</p> <p>P 1NT P 2♥</p> <p>P 2♣ P 3NT</p> <p>P P(4♣) end</p> <p>N E S W</p> <p>P P P</p> <p>1♦ 1NT P 2♥</p> <p>P 2♣ P 3NT</p> <p>P 4♣(P) end</p>	<p>3rd handのNは♦6枚と10hcpがあるがオープンしないのが普通 (絵札の形が良くない: 好んで2♦でプレーしたくない)。 Eの1NTにWはJacoby TR の2♥をビッドした後、2♣のビッドに 3NTをビッドする。Eは♠3枚あるが絵札がないので4♣をビッド するかパスするかは微妙な判断となる。 一方、Nが1♦でオープンした時は、Eはダブルを掛けるか1NT(15hcpでは避けるかも)のOCをする。 1NTにはJacoby TR 経由で、ダブルには2♣ティクアウトで4♣/WorEになる。 3NT/E OL: ♥2 Declarerから見て♥3♦2♣2~3のウイナーはあるが3メイクには♠で1~2個勝つ 必要がある。そこでハンドの♥Aで勝ち、♠10を出してそのまま流し、Nの♠Kに負ける。Nからの♥Jリター ンをダミーの♥Qで勝ち、♦でハンドに戻り、♠8を出し♠Jのフィネスを試みる(最初の♠にNは♠Kを出した)。 ダミーに♠Aのエントリーがある間に♠がエスタブリッシュ出来て3メイクは可能。 4♣/E (W) OL: ♦4 ♠の分れが悪く、Sでの♦のラフが入るので1~2ダウンは避けられない。 16Tのチーム戦のコントラクトは 4♣ 13T: 3NT 3T であった。</p>	<table border="0"> <tr><td>N</td><td>E</td><td>S</td><td>W</td></tr> <tr><td>1♦</td><td>X</td><td>P</td><td>2♣</td></tr> <tr><td>P</td><td>3♣</td><td>P</td><td>4♣</td></tr> </table> <p>end</p>	N	E	S	W	1♦	X	P	2♣	P	3♣	P	4♣
N	E	S	W												
1♦	X	P	2♣												
P	3♣	P	4♣												

No. 8

<p>♠ KQ852 ♥ J ♦ AJ1086 ♣ J10</p> <p>♠ 104 ♥ Q10932 ♦ K73 ♣ 973</p> <p>♠ J7 ♥ A754 ♦ 2 ♣ AK8654</p> <p>♠ A963 ♥ K86 ♦ Q954 ♣ Q2</p>	<p>N E S W</p> <p>1♣ 2♣ 3♣ P</p> <p>4♣ end</p> <p>(3♣がInvitationの時)</p> <p>N E S W</p> <p>1♣ 2♣ 3♣ P</p> <p>3♣(3♦)P P(4♣) end</p>	<p>Nの1♣のOPにEが2♣のOCをする。この時のSのビッドでは パートナーのメジャーのOPにOCが入った時のジャンプレイズはペアーにより意味が異なる。 ① サポート4枚で5~9hcpのWeakハンド (サポート3枚以上10hcp以上のハンドはCue-bid) ② サポート3枚以上10~12hcpのInvitation (Cue-bidはより強いハンド) ③ サポート4枚(以上)10~12hcpのInvitation (サポート3枚10hcp以上はCue-bid) このハンドは3~4♣/Nになる。途中でNが3♦をビッド(左下: 2ndスーツ)するかどうかに関しても ペアーの考え方による。 3~4♣/N OL: ♠K このハンドは♦KがWにあるので4メイクは固い。ルーザーは♥1♠2。 チーム戦14Tのコントラクトは 4♣/N 7T: 3♣/N 5T: 5HX/E 1T: 2NT/S 1T チーム戦でも3♣で止まったペアーが多いのはNのハンドは5-5-2-1で形は良いが、短いスーツ にJが2枚あるためであろう。</p>	<table border="0"> <tr><td>N</td><td>E</td><td>S</td><td>W</td></tr> <tr><td>W</td><td>X</td><td>E</td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td>S</td><td></td></tr> </table>	N	E	S	W	W	X	E				S	
N	E	S	W												
W	X	E													
		S													

No. 9

<p>♠ Q843 ♥ QJ83 ♦ 43 ♣ Q108</p> <p>♠ AJ9 ♥ A972 ♦ A6 ♣ 9753</p> <p>♠ 1065 ♥ K106 ♦ J10952 ♣ KJ</p>	<p>N E S W</p> <p>P 1♦ P 1♥</p> <p>P 1NT P 3NT</p> <p>end</p> <p>N E S W</p> <p>♥ 54 ♦ KQ87 ♣ A642</p>	<p>Eは1♦でオープンし、1♥のレスポンスに1NTをリビッドする(最近Eのハンドでオープンせずにパス する人は少ない: 短いスーツに絵札が無く20ptルールを適用)。Wは3NTにレイズして決まる。 3NT/E OL: ♦J 確実なウイナーは♠2♥1♦3♣1の7個で3メイクには2個不足。♠が3-2の分 かれなら♠で1個増やせるが、♠QがSにあることを期待するしかないか? OLはダミーの♦Aで勝ち ♠3を引いてハンドから♠Lowを出してSに負ける。Sが♦10を出してくればハンドの♦Kで勝ち、♠4を出 す(最初の♠をSは♠Jで勝ったので、♠K or ♠Qを期待)。Sが♦か♠を出してくれば1個増える可能性がある。それでなければ最後 に♠Qのフィネスを試みる予定。N-Sが正しくDefenceすれば1ダウンになる。 なお、OL: ♠10(♠5)の時は♠で3個勝てる様になるので、♠を負けた最初に♥にスイッチされなければ3メイクする。 チーム戦で3NT/E 21T中 3メイク 13T: ダウン 8Tであった。メイクの原因はSから♠を出したことによると推定される。 Defenceは難しい! OLにTop of Nothingを選ぶのが常に悪いとは限らず、ベストのこともあります。但し、攻撃的なリード ではない。</p>	<table border="0"> <tr><td>N</td><td>E</td><td>S</td><td>W</td></tr> <tr><td>W</td><td></td><td>E</td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td>S</td><td></td></tr> </table>	N	E	S	W	W		E				S	
N	E	S	W												
W		E													
		S													

No. 10

♠ Q1092
♥ K765
♦ 1087
♣ QJ

♠ AK6543
♥ J10
♦ K64
♣ K9

♠ J8
♥ AQ8432
♦ 3
♣ 6543

♠ 7
♥ 9
♦ AQJ952
♣ A10872

N E S W
P 1♦ 1♠
X P 2♣ 2♣
2NT P 3♣ P
3♦ end

N E S W
P 1♦ 1♠
X P 2♣ 2♣
2NT P 3♣ P
3♦ 3♣ P end
(4♦)

Both-Vulでアンバランスのハンドはビッドに神経を使う。
ゲームの有無、何処まで競るかの判断が難しい。特にチーム戦では判断の差が致命的な結果をもたらすことがある。ペアー戦では色々な結果が出てきて最悪にはなり難いので気楽である。
Sが1♦でOPLし、Wの1♠のOCにNはネガティブダブルを掛けるのが普通だが1NTのビッドもあり得る。SのハンドはNIに♦KXXと♠KXがあれば5♦がメイクする可能性があるハンドである。N-Sで4♦をビッドした場合、8枚フィットしか見えないE-Wで4♣をビッドするのはオーバービッド。
3♣/W OL: ♠Q or ♦7(8) 何れにしてもSはAで勝ち、他方のAも勝ち♠7をリターンする。Declarerは♦をラフし♣で2ルーザー出るが♥Kのフィネスをすれば3メイクはする。但し、♠Qのリードの時、Sが♠Aを勝ち、♠7をリターンしておけば1ダウンの可能性はある。
3♦/S OL: ♠K 続いて♥J 各スーツに1ルーザーあり3メイクで、4メイクは難しい。

N E S W
P 1♦ 1♠
1NT P 2♣ 2♣
3♦ 3♣(P) end

No. 11

♠ QJ97643
♥ 95
♦ J74
♣ 6

♠ K82
♥ AQJ86
♦ Q83
♣ A9

♠ A105
♥ 4
♦ 92
♣ KQJ7542

N E S W
1♠ 1♥
1♠ 2♣(2♠) 3♣ 3♦
3♠ 4♥ 4♠ 5♥
P end
(5♠ X P end)

N E S W
1♠ 1♥
1♠ 2♣(2♠) 3♣ 3♦
3♠ 4♥ 4♠ 5♥
P end
(5♠ X P end)

Sの1♠のOP(10hcpあり、サイドにAがあるので3♣のPreemptiveOPはしない)の後、かなり激しいビッド争いとなりそうである。
Wが1♥のOCをした時は(左)4~5♥/W or 4~5♠X/Nになる。
一方、Wが2NT(Un-usual; Unbid lower 2suiterを示す)のOCをした時(右)は、Nが3♣をビッドするしないに拘わらず、Eは4♥をビッドする。
5♥/W OL: ♠6 ダミーの♠Aで勝ち、♥を2巡集め、♦を5個勝ち、この後♠と♣のクロスラフで7メイクになる。Sがオープンした後で6♥に到達することは難しい。
5♠X/N OL: ♥A 続いて♥8 ダミーでラフすると♠を走るためのダミーへのエントリーが不足して3ダウン(-500)になる。
尚、♥の2巡目にラフせずに♦を捨てても、♦を攻撃されれば3ダウンは仕方ない。
20テーブルのペアー戦で ビッド経過は不明だが5ペアーが6♥をビッドしていた。絵札の多いEがWのハンドは♥Kの5枚と、♦AKの5(4)枚としても♠Kか♠Qがあれば、♠ポイドは予想できなくても6♥は出来目があると考えたのかも知れない。
まさかN-Sの5♠に6♥をかぶせたとは考えられない。

N E S W
1♠ 2NT
P(3♣) 4♥ P(4♠) end
(5♥)

No. 12

♠ 109
♥ J1064
♦ 62
♣ AJ963

♠ 87
♥ Q98
♦ AK954
♣ Q104

♠ KQJ654
♥ AK32
♦ 10
♣ K2

N E S W
P 1♦ X 2♦
2♥ P 3♥ P
P(4♥) end

N E S W
P 1♦ X 2♦
P P 2♣ P
P 3♦ 3♠ end

このハンドはEの1♦に対してSでダブルを掛けるか、1♠のOCを掛けるかどちらを選択するか? メジャー6-4なのでOCの方が以後のビッドがやり易い(ハンドの強さは示し難い?)。
4♥/S OL: ♦Q ♦Jが続けられるとハンドでラフし、♥A♥Kを勝って♠を出して♠Aを追い出すと4メイクは固い。
3-4♣/S OL: ♦Q ♦Jを続けるのでハンドでラフし、♠を集めて♥Qのフィネスを試すので5メイクになる。
4♣/Sのビッドは左下のビッドでE-Wが4♦まで競った場合にビッドする可能性がある。
34テーブルのペアー戦で 4♥/S 11T; 4♥/N 4T; 4♣/S 4T; 3♣/S 10T; その他 5T

N E S W
P 1♦ 1♠ 2♦
P P 2♥ 3♦
3♥ P 4♥ end
(P)

No. 13

<p>♠ KQ1074 ♥ 865 ♦ A4 ♣ AQ5</p> <p>♠ 85 ♥ J932 ♦ Q97 ♣ J872</p>	<table border="1" style="border-collapse: collapse; width: 40px; height: 40px; margin: auto;"> <tr><td style="width: 20px; height: 20px;">N</td><td style="width: 20px; height: 20px;"> </td></tr> <tr><td style="width: 20px; height: 20px;">W</td><td style="width: 20px; height: 20px;">E</td></tr> <tr><td style="width: 20px; height: 20px;"> </td><td style="width: 20px; height: 20px;">S</td></tr> </table>	N		W	E		S	<p>♠ 63 ♥ AK104 ♦ J1052 ♣ K104</p> <p>♠ AJ92 ♥ Q7 ♦ K863 ♣ 963</p>	<table border="0"> <tr> <td>N</td><td>E</td><td>S</td><td>W</td> </tr> <tr> <td>1♠</td><td>P</td><td>3♠</td><td>P</td> </tr> <tr> <td>4♠</td><td>end</td><td></td><td></td> </tr> </table>	N	E	S	W	1♠	P	3♠	P	4♠	end			<p>ビッドでは教科書的に大抵4♠/NIになる。 4♠/N OL: ♥K 続いて♠3(Wの♠は1~2枚しかなく損にならない)をリード。 Declarerから見ると、♠5♦2♠1と♥ラフ1で9個は勝って、♠KがWにあれば♠Qが勝てるので4メイク するが、♠KがEにあれば1ダウンで仕方なしとするか？ 他に手段は無いかな？ DeclarerはEからの♠をハンドで勝ち、♥6を出してEの♥Kに負ける。Eから再度の♠リードもハンドで勝ち、♦A♦Kを勝って、ダミー から♦を引いてハンドでラフし、♥8を出してダミーでラフする。残り5枚は左下の様になる。ここでダミー(S)から♦8を引いてW がショウアウトすればハンドから♠5を捨ててEに負ける！Eからは♥or♠しか出せないの で4メイク確定である。Wの♦が4枚の時でもハンドから♠5をすてて、Wからの♠には♠Qを出して ♠Kのフィネスを試みる予定である。 このスローインのENDプレーは単なる♠Kのフィネスよりもメイクチャンスが増加し、リスク はない(Eに♦4枚の確率約50%)。</p>
N																						
W	E																					
	S																					
N	E	S	W																			
1♠	P	3♠	P																			
4♠	end																					

No. 14

<p>♠ 4 ♥ Q109743 ♦ J108 ♣ A86</p> <p>♠ A73 ♥ J2 ♦ K942 ♣ KJ104</p>	<table border="1" style="border-collapse: collapse; width: 40px; height: 40px; margin: auto;"> <tr><td style="width: 20px; height: 20px;">N</td><td style="width: 20px; height: 20px;"> </td></tr> <tr><td style="width: 20px; height: 20px;">W</td><td style="width: 20px; height: 20px;">X</td></tr> <tr><td style="width: 20px; height: 20px;"> </td><td style="width: 20px; height: 20px;">E</td></tr> <tr><td style="width: 20px; height: 20px;">S</td><td style="width: 20px; height: 20px;"> </td></tr> </table>	N		W	X		E	S		<p>♠ KQJ106 ♥ 6 ♦ A63 ♣ Q732</p> <p>♠ 9852 ♥ AK85 ♦ Q95 ♣ 95</p>	<table border="0"> <tr> <td>N</td><td>E</td><td>S</td><td>W</td> </tr> <tr> <td>1♠</td><td>P</td><td>2♣</td><td></td> </tr> <tr> <td>P</td><td>3♣</td><td>P</td><td>3♣</td> </tr> <tr> <td>P</td><td>4♠</td><td>end</td><td></td> </tr> </table>	N	E	S	W	1♠	P	2♣		P	3♣	P	3♣	P	4♠	end		<p>Eの1♠のOPに対して、♠A73の3枚サポートと12hcpのWのレスポンスは2♣(2♦)と3♣のジャンプ レイズ(Invitation)がある。3♣はNIに容易にOCさせない効果があるが、ペアー戦でNTのコントラクトも 狙うとすれば2♣が良い。2♣と2♦ではNのビッドスペースを確保する意味から、2♣が良いと考える。 4♠/E OL: ♥K→♥2→♥9(7)→♥6 となり、Sは♥Aを続ける。Declarerからは一見これをラフして ♠を集めてから♠Aに負ければ、4メイク確定と考えられる。しかし、♠が4-1の分れの時に問題をはら んでいる。♥の2巡目をうかつにハンドでラフして♠を集めると、NT状態になるので♠Aに負けた時に、♥を 攻撃されるとダウン必至になる。これを回避するプレーは♥の2巡目にハンドでラフせずに♦3を捨てる ことである(Loser-on-Loser)。♥を続けられてもダミーでラフ出来るので4メイク可能。尚、♥の2巡目 をラフした場合でも♠を2巡集めて4-1の分れが判明した時点で、♠Aに負に行くプレーでも良い様に 見えるが、♠Aを2巡目に勝ち、3巡目の♠を出されて、Sにラフされる危険性をはらんでいる(♠Aがダブトンか、Sにある時は良い が...)。この手の様に簡単にメイクしそうな手では、最悪の場合を想定してそれでも安全と考えられるプレーを組み立てる 注意が必要。</p>
N																												
W	X																											
	E																											
S																												
N	E	S	W																									
1♠	P	2♣																										
P	3♣	P	3♣																									
P	4♠	end																										

No. 15

<p>♠ AK6 ♥ 1074 ♦ Q42 ♣ J742</p> <p>♠ QJ10972 ♥ K863 ♦ 7 ♣ 93</p>	<table border="1" style="border-collapse: collapse; width: 40px; height: 40px; margin: auto;"> <tr><td style="width: 20px; height: 20px;">N</td><td style="width: 20px; height: 20px;"> </td></tr> <tr><td style="width: 20px; height: 20px;">W</td><td style="width: 20px; height: 20px;">E</td></tr> <tr><td style="width: 20px; height: 20px;"> </td><td style="width: 20px; height: 20px;">S</td></tr> </table>	N		W	E		S	<p>♠ 43 ♥ AQ95 ♦ J865 ♣ K105</p> <p>♠ 85 ♥ J2 ♦ AK1093 ♣ AQ86</p>	<table border="0"> <tr> <td>N</td><td>E</td><td>S</td><td>W</td> </tr> <tr> <td></td><td></td><td>1♦</td><td>P</td> </tr> <tr> <td>1NT</td><td>P</td><td>2♣</td><td>P</td> </tr> <tr> <td>3♣</td><td>end</td><td></td><td></td> </tr> </table>	N	E	S	W			1♦	P	1NT	P	2♣	P	3♣	end			<p>Sの2♣のリビッドに10hcpあるNのリビッドは2(3)♦、2NT、3♣が考えられるが何を選択するか？ なお、Sの2♣リビッドに最初パスしているWが2♣のOCを掛けることもある(左下NonVulでオジャマ)。 3♣/S OL: ♠Q ダミーの♠Aで勝ち、♠Jを出しEが♠Kをカバーしハンドの♠Aで勝ち、♠Qを勝ち、 ♦Aを取ってから♦3を出してダミーの♦Qに入り(Wがショウアウト)、♦4を引いて♦Jのフィネスを行い、 これが勝るので♦を続け、Eにラフさせる。以後♥に2ルーザー出て4メイク。 3NT/N OL: ♥5 EWは♥を4個勝ち(Nは♠6を捨てSは♠2個捨てる)、Eが♠4を出して来ると ハンドの♠Aで勝ち、♦を出して♦Aで勝ち、♦3を引くとWがショウアウトするが、ハンドの♦Qで勝って♦J のフィネスをして♦を勝ち、♠Aでハンドに戻り、♠を出して♠Kのフィネスを試みるとこれが成功するので 3メイクになる。但し、♦の扱いを間違えるとメイク出来ない。 OL: ♠4 ハンドの♠Aで勝ち上記と同じプレーで3メイクする。尚、3♦/Sは4メイク、2♣/Wは2メイク は出来そうである。 ペアー戦で3NT/NIは 4 : 7 でメイクよりダウンが多かったのは如何してか？ ♥の時にSのディス カード間違い or OLの♠に1度ダックして、Wに♥を攻撃された？</p>
N																										
W	E																									
	S																									
N	E	S	W																							
		1♦	P																							
1NT	P	2♣	P																							
3♣	end																									

No. 16

♠ J1095
♥ AKJ1073
♦ J9
♣ 3

♠ A432
♥ 9
♦ A1054
♣ K1095

♠ Q76
♥ 642
♦ KQ
♣ AJ862

♠ K8
♥ Q85
♦ 87632
♣ Q74



N E S W
1♥ X 2♥ P
P X P 3♣
P(3♥) 4♣ P 5♣(P)
end

N E S W
1♥ P 2♥ P
end

この手はWNEの誰がOPするか？ Wが1♣でOPした時はNが1♥のOCを掛けるので、♠と♥の競り合いになる。Nが1♥でOPした時はEはパスし、Sが2♥にレイズしてそのまま決まりそうである(左下)。一方、WN共にパスした時は、Eが1♦でOPし、Wが2♣のレスポンスをするので、Nは2♥のOCを掛ける。Eは3♣にレイズして、Wは4♣のInvitationをする。Eはパスするか5♣をビッドするか悩ましいが、形が良いので(2A1Kと♥が1枚)♣5にレイズする。4-5♣/W OL: ♥K 次に♠J Declarerは♠Aで勝ち、♠A♣Kを勝って、♦でハンドに戻り、♥を出して、ダミーでラフする。再度♦Qでハンドに戻り、♥を出してダミーでラフする。幸運にも♦A♦10が勝てるので、ハンドの2枚♣ルーザーが捨てる事が出来て5メイクになる(ルーザーは♥K♣Q)。2♥/N OL: ♠10? Declarerは♣の2巡目をハンドでラフし、♥を3巡集め、ハンドから♣5を出し♣Kのスチールを狙う。これが成功して♣で2個勝てるので2メイクする。

N E S W
P 1♦ P 2♣
2♥ 3♣ P 4♣
P P(5♣) end

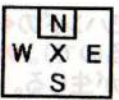
No. 17

♠ QJ108
♥ 62
♦ K765
♣ Q96

♠ K7
♥ AK1094
♦ A42
♣ A103

♠ 542
♥ QJ85
♦ 93
♣ K542

♠ A963
♥ 73
♦ QJ108
♣ J87



N E S W
P 1♥ P 2♥
P 4♥ end

Wの2♥レスポンスに、Eが4♥にレイズしたい(3♥には惜しい; 1NT-Forcingで1NT経由の2♥と直接の2♥レイズを区分している場合は分り易い)。4♥/E OL: ♦Q ウイナーは♥5♦1♠2と♦をダミーでラフで9個あるが、あと1個どうするか？(ルーザーは♦1♠1♠1~2)

1個増やせる可能性として ① ♠AがNにあること(50%)に期待する。 ② ♣が3-3の分れ(約31%)で4枚目を勝つこの2つを試すプレーを組み立てる。それには♣の分れが判明するまでに、Nに負けて♣を攻撃されることを避けたい。そこでSからのリードを継続させるために、OLの♦Qに勝たせる。2巡目の♦をハンドで勝ち、♥をダミーで終わる様に集め、♣2を出しハンドから♣10を出す！Sの♠J(Q)に負けて♦10が出されればダミーでラフする。♣4を引いて♠A♣Kと勝った時、♣が3-3なら♣の4枚目が勝てるようになる。4-2の分れなら♣を引いて♠AがNにあることに賭ける事が出来る。この手は♣が3-3の分れで4メイク出来る。OLの♦Qにダックすることと、♣の1巡目でSに負けることがポイントである。

No. 18

♠ AQ5
♥ K64
♦ 8532
♣ J108

♠ K96
♥ Q973
♦ 97
♣ A632

♠ 108732
♥ J8
♦ K64
♣ 974

♠ J4
♥ A1052
♦ AQJ10
♣ KQ5



N E S W
P 1NT P
3NT end

ビッドは簡単に3NT/Sになる。3NT/S OL: ♠3 Eは♠Kで勝ち、♥9を返す、Declarerはダミーの♠Qで勝つ。ウイナーは♠Aに負ければ♠2♥2♦3~4♣2あるので、♠にストッパーがある間に♦3♣2個勝てる体制を作ることが出来るかである。♦K♠A共にWに在れば3メイクは難しいが、E-Wに分かれていればメイクチャンスは大きい。そこでダミーから♦2を引きハンドから♦Qを出す。Wがこれを♦Kで勝って♠Aを飛ばしても、♣を勝つエントリーがないので♦Qを勝たせる！Declarerはハンドから♣を出して♠Aを追い出し、Eの♣のリターンをダミーの♠Aを勝ち、♦を引いてハンドから♦Jを出す。Wが♦Kで勝ち残りの♠2個を勝つので、1ダウンになる。Wの♦KをダックするDeceptiveプレーが見事に成功する。(Declarerが判断良く、♦を負にすれば同じだが、フィネスが成功している見えるスーツをワザワザ負けには行けない)。Wが最初に、♦Kを出した場合は、♠AがEにあるので簡単に3メイクになる。WのDefense感覚の問題である。

No. 19

♠ 98	♠ AJ32
♥ AQ743	♥ K82
♦ AJ983	♦ KQ52
♣ 9	♣ 108
♠ K7	♠ K82
♥ J10	♥ KQ52
♦ 10764	♦ KQ52
♣ AKQ43	♣ 108
	♣ Q10654
	♥ 965
	♦ —
	♣ J7652

N	E	S	W
		P	1♣
2NT	X	3♥	P
P	P	(3NT)	end

N	E	S	W
		P	1♣
1♥	X	P	2♣
2♦	P	2♥	end
	(2NT)	P	(3NT)
			(P)

Wは1♣でOPし、その後のビッドは難しく、ペアーにより差が出易い。その場の雰囲気にも左右され易い。NはUnusual 2NT (lower 2 suiter)のOCか(左上)、或いは1♥のOC(左下)をする。これに対してEは13hcpの強いハンドなのでダブルをかける。直ぐに、2NTのInvitationも考えられるが、Wに♣4枚あることも考慮して、♣4枚を示すネガティブダブル的ダブルが良いと考える。この後、Sの2(3)♥に対してEがパスするか、2(3)NTをビッドするかのどちらかを選択するか???

3♥/S OL: ♠10 Eからの♣QのリターンをDeclarerはハンドでラフ、♦3を出してダミーでラフ、♥6を引いてハンドの♥Aで勝ち♦を出して、ダミーでラフし、♠を引いて負ける。♠2♠1♥2のルーザーがあり1ダウンになる。

3NT/E OL: ♥9 NはSの♥が2枚か3枚かは不明だが♥Aで勝ち、♥Qを出す。Declarerは♥Kをダックするが、♥8が出るので、Nは安心して♥を続ける。Declarerが♥Kで勝ち、♠10を出してフィネスして♣で4個勝っても、♦Aに負けざるを得ないので1ダウンになる。プレーによっては2ダウンになることもある。

No. 20

♠ A	♠ 32
♥ AJ108764	♥ Q53
♦ J9	♦ 10872
♣ AQ5	♣ 7643
♠ K1097654	♠ 32
♥ 2	♥ Q53
♦ KQ	♦ 10872
♣ J109	♣ 7643
	♣ QJ8
	♥ K9
	♦ A6543
	♣ K82

N	E	S	W
		P	2♣
1♥	P	2♦	P
3♥	P	4♥	P
end			
(4NT)	P	5♥	P
6♥	end		

Wのハンドは7枚♠であるが6トリックしか保証できず、Vulでは3♠のプリエンティブOPにはやや弱い(?)。♠の枚数の約束(普通は6枚)とは違うこと承知で2♣(weak)のOPをする人があるかも知れない(右)。X P 3♦ P Wが最初パスすると、Nの3♥ジャンプリビッドに、Sが4♥にレイズした時に、Nでスラムを狙うには少し♥が弱いかも知れないが...??

6♥/N OL: ♠3→♣Q→♠K→♠A ♥で1ルーザー出ても、ダミーの♠Jでハンドの♦9を捨てて6メイクする。しかし、Wが♠Kを出さないどうか(Nの♠はA1枚かA2であるので)。♥が2-2の分かれなら6メイクは固いが、3-1で♥でルーザーが出ると1ダウンになる可能性が生じる。♥でルーザーが出ることに備えて、OLの♠にはダミーから♠8をだす! ハンドの♠Aで勝って、♥A、♥Kと出すと♥Qが残る。メイクの可能性は、唯一、ダミーから♠Qを引いて♠Kのラフイング・フィネスを試みることである。これが成功するので6メイクになる。OL: ♠3 上記と同様♠Kのラフイングフィネスを狙って6メイク。

OL: ♦2 ダミーの♦Aで勝ち、♥の2-2の別れを狙い、これがダメな時は、上記と同様♠Kのラフイングフィネスを狙う。18テーブルのペアー戦 6♥/N 8T メイク7T、1D 1T: 5♥/N 1T: 4♥ 10T スラムに到達したペアーの方がやや少なかった。Wに2♣(3♣)でOPされるとスラムビッドは難しい。

No. 21

♠ QJ82	♠ K5
♥ 4	♥ K106
♦ AK764	♦ 85
♣ K103	♣ AQJ752
♠ 7	♠ K5
♥ AQJ9852	♥ K106
♦ Q32	♦ 85
♣ 64	♣ AQJ752
	♣ A109643
	♥ 73
	♦ J109
	♣ 98

N	E	S	W
1♦	2♣	P	3♥
X	4♥	end	
		(4♣ 5♥)	

Eの2♣のOCの後、Wは3♥のジャンプビッドが良いと考える(良い♥6枚以上と10opt近いハンド)。2♥ではNSとの競り合いになり、4~5の代まで上がる。5の代にはペナルティダブルを掛けることになりそうである。

4♥/W OL: ♦K この時Sから♦9が出るのでSの♦に♦Qがあるのか2枚なのか判断できない。Sには♠A位しか期待出来ないで♠Qを出す。Sはこれを♠Aで取り♦Jを返す。この後、Declarerは♥を集め、♠をフィネスして4メイクする。Defense側は最初に続けて♦と♠を3勝しないと5~6メイクされる。

なお、4♣/SはOL: ♥A 次にカン良く♠6を出し、Eが♠を2個取り♠の3巡目を出した時、DeclarerがウツカリLowラフしてWが♠7でオーバーラフ出来れば1ダウンとなる。

しかし、注意深いDeclarerは♠を♠9でラフし、♦Aでダミーに渡り♠をフィネスして刈り上げた後、♦Qをフィネスするので4メイクできる(Kの欠けている10枚カードはフィネスが定石: Kシングルトンが下手にある確率13%、Kが上手にある確率50%)。ビッド・プレー共に差の出易いハンドである。

以上